



宮田小だより

6月号 No5 令和2年6月1日
市川市立宮田小学校



学校版「新しい生活様式」

校長 本多 妃佐子

東京や千葉など1都1道3県は、最後までもつれ込みましたが、5月25日に政府の緊急事態宣言がようやく解除されました。まだ、コロナウイルス感染症が終息したわけではありませんが、段階的に緩やかに学校の教育活動が再開できますことは何よりの喜びです。2月28日の休校措置開始から3か月の月日が過ぎてしまいました。

休校措置の期間は、「学校連絡日」へのご協力、家庭学習へのご対応など、保護者の皆様には多大なご負担とご協力をいただきました。改めてお礼を申し上げます。

さて、感染防止を最大限配慮した上で、皆様の知恵をいただきながら、これまで行ってきた学校生活、日々の営みを見直していかなければなりません。登下校時の昇降口、休み時間、手洗い場、トイレ、教室、集会…。学校は集団生活が基本ですから、3密そのものです。「分ける」「離す」「広げる」3つの対策で学校版「新しい生活様式」を作っていきます。

コロナウイルス感染症は、空前の出来事でかなりのダメージを受けましたが、一方で仕事へのかかわり方、学習への取り組み方、家族の在り方など、多くの問題を投げかけました。一度立ち止まって、自分と向き合う時間を与えてくれたのだと、前向きに考えます。あまりにも大きい代償を払いましたが、そのおかげで後の世に変革をもたらされたのだと振り返る日が来ることを望みます。

お知らせ

ご確認ください

着任式・始業式について

着任式では、今年度宮田小に着任された先生をお迎えします。2か月遅れですが、始業式からスタートします。

6月1日(月) 赤1組 8:25
赤2組 10:40
6月2日(火) 白3組 8:25
白4組 10:40

学習参観のご案内

当初の計画では、6月24日に保護者会と同じ日に行う予定でしたが、3密を避けるため、児童の登校が1/2の分散登校中に実施します。何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

6月16日(火) 赤組 11:25~12:05
6月17日(水) 白組 11:25~12:05

6年 休校中の補習・学習生活相談

進学を控えた6年生は大切な時期に当たります。担任が子供の様子を十分に確認し、学習面の補習や学習・生活相談を実施します。

6月15日(月)~23日(火) 午後
6年生には別紙にてお知らせします。
希望表のご提出をお願いします。

保護者会のご案内

4月の保護者会が中止になりましたので、第1回保護者会を実施します。

6月24日(水) 14:00

詳細は別紙でお知らせいたします。
初めての担任と保護者の皆様との顔合わせになります。学級経営方針や年間計画、学習生活等の話を予定しています。

学校再開後の予定変更

- ① **6月15日(月)は、授業日です。**
学校再開後の生活リズムを整え、通常授業に向けて、心身を順応させます。
- ② **11月2日(月)を休業日とします。**
夏休み明けから冬休みまで長期間になりますので、中間に休業期間を取ります。

夏休み・冬休みの予定

【夏休み】
8/1(土)~8/17(月)
始業式 8/18(火)
給食開始 8/24(月) 確定

【冬休み】
12/26(土)~1/4(月)
始業式 1/5(火)
給食開始 1/6(水) 予定

おねがい

ご確認ください

「教室にウイルスを持ち込まない」①

検温・健康観察カードの提出

必ず登校前に検温してください。子どもには、一度やり方を説明して見本を見せていただけましたら、あとは毎日自分でできます。

学校では教室に入る前に、健康観察カードを持参したか尋ねます。検温を忘れたりカードを忘れたりした場合は、**入室しないで検温をさせます。**短い在校時間を有効に使えますよう、ご対応を切にお願いします。

「教室にウイルスを持ち込まない」②

教室に入ったらず手洗い

本来ならば教室に入る前に手洗いをしますが、設備の都合上廊下に水道がありません。**入室したら全員に手洗いをさせます。**蛇口に各自が触れないよう、水量を調節して水を出したまま行きます。子ども同士の間隔を取ることも下校後に蛇口等の消毒を実施して、対応します。

毎日清潔なハンカチを持参させてください。

「体内にウイルスを持ち込まない」①

マスクのお願い

原則、毎日自宅を出る時点から帰宅するまでマスクを着用します。体育時や、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合はこの限りではありません。

マスクを外しておく際の 清潔なビニル袋や布袋の用意

食事などマスクを外した時に、無造作に置いてしまうことで、せっかくのマスクが逆効果になってしまいます。**袋のご用意**をお願いします。

「体内にウイルスを持ち込まない」②

水筒持参のお願い

マスク着用時はのどの渇きに気づきにくいともいわれています。のどにウイルスが付着した状態を短くするために、こまめな水分補給を行ってまいります。他の児童の水筒と近づけないために、自席のフックにかけておきます。水筒がフックにかけられますよう**水筒にカバーやホルダー**をつけるか、**小さな手提げ袋に入れる**など工夫してください。